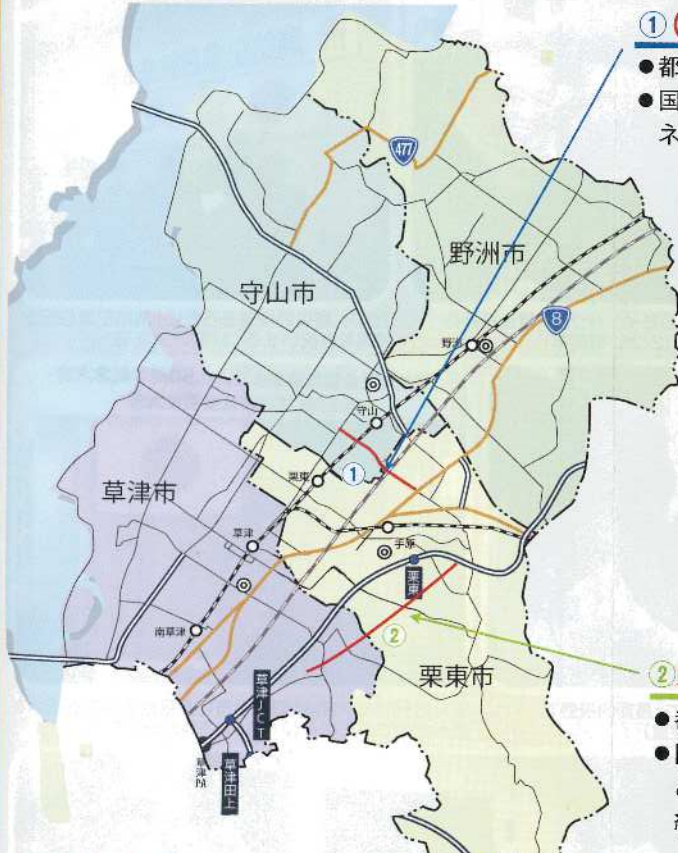


(事務所・自宅)〒520-3001 滋賀県栗東市東坂409-3 ①try@9ri.jp (発行責任者/九里 学・編集責任者/米津 進)

栗東市がより便利に、より迅速になるようがんばります



①(都)片岡栗東線(宅屋・千代)進捗

- 都市計画道路:片岡栗東線の整備【4車線になります】
- 国道8号線バイパスと連携し、まちづくりの根幹となる道路ネットワークを構築し、市内の渋滞緩和を目指します。



②大津能登川長浜線(栗東・草津)進捗

- 都市計画道路:山手幹線の整備【高架形式】
- 国道1号線(栗東水口道路I)と連携し、まちづくりの根幹となる道路ネットワークの構築により栗東市内の渋滞の緩和を目指します。



道路が広く、きれいに
市内外の移動が
早くなります



滋賀県議会議員 九里学

新年度もよろしく
お願い申し上げます。

土木交通部所属で予算化

事業名	予算額	備考
片岡栗東線道路幅工	100,000千円(宅屋)	舗装修繕
大津能登川長浜線工	850,000千円(上砥山)	●急傾斜地崩壊対策事業(東坂)
大津能登川長浜線工	147,000千円(滝)	●栗東信楽線(林、六地藏)
栗東支那中線工	60,000千円(上鈎)	●川辺御園線(上砥山)
葉山川改修工	103,000千円(上鈎)	●石部草津線(雨丸)
金勝川改修工	41,009千円(目川)	道路改善
中ノ井川改良工	155,000千円(峰屋)	●栗東信楽線(六地藏)
金勝川砂防堰堤工	80,000千円(観音寺)	●上砥山上鈎線(手原)

待望 JR栗東駅4/1日(日)~バリアフリー化 エレベーター3基設置(改札内外共) トイレとベンチもきれいになりました

●事業費...駅自由通路78,578千円(内県補助金/21,641千円)
駅施設内 312,780千円(内県補助金/26,064千円)



くノり学H30年度の役職 関西広域連合議会議員辞職

金勝小・栗東中・栗東高・龍谷大学経営学部卒・大阪大学人間科学部履修

滋賀県議会 所属委員会

- 環境・農水常任委員会 ●スポーツ振興対策特別委員会

ボランティア等

- 滋賀県ラグビーフットボール協会副会長
- 滋賀県スポーツ振興議員連盟副代表
- 滋賀県障害児者と父母の会連合会特別会員
- 滋賀県難病対策・がん対策推進議員連盟会員
- NPO法人おうち犯罪被害者支援センター賛助会員
- 栗東柔道スポーツ少年団育成会名誉会長
- 栗東市卓球協会会長
- 栗東都市整備株式会社相談役
- 栗東音楽振興会(RISS)会長
- CFR(Children First Run)オレンジリボン会員
- 栗東国際交流協会(RIFA)会員
- 栗東消費生活研究会会員



県ラグビー協会副会長として2019年ラグビーワールドカップ(フィジー、ウェールズ)公式キャンプ地滋賀県大津市に内定

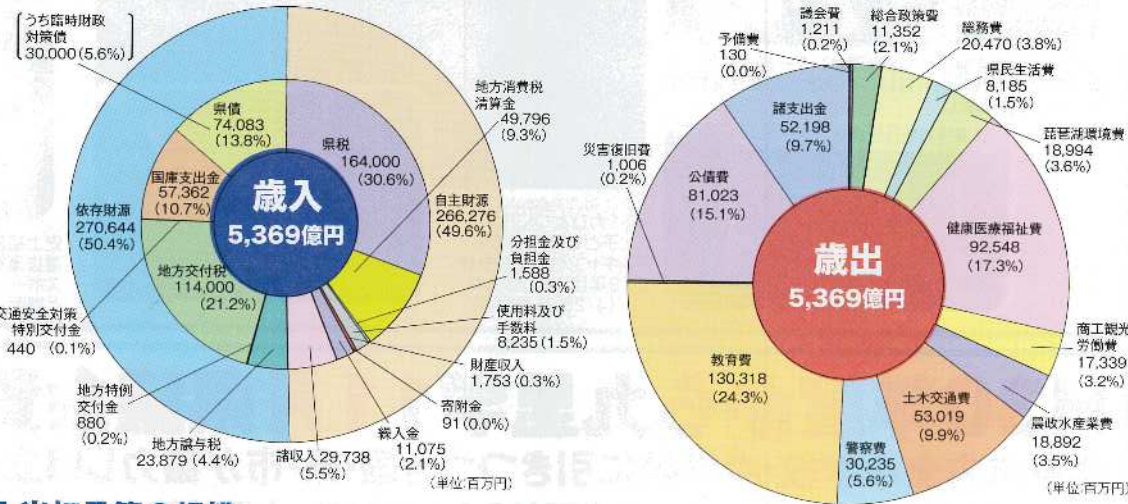
平成30年度 滋賀県予算 「人・自然・社会の健康しがのために」

平成30年度滋賀県予算編成の特徴 ~琵琶湖新時代に向けて~

平成30年度は、「基本構想」と「行政経営方針」の計画期間の最終年度にあたり、これらの総仕上げに向け、具体的な成果につなげていく重要な年度です。「夢や希望に満ちた豊かさ実感・滋賀」の実現に向けて、国や市町と連携し、「新しい豊かさ」を具現化すべく、全庁をあげて取組を進めること、また、持続可能な財政基盤の確立に向けて、平成29年6月に公表した「今後の財政運営の基本的な考え方」に基づく取組の初年度として中長期的な観点から財政健全化の取組を着実に進めることを基本方針としています。

平成30年度当初予算は、予算規模としては5369億円、前年度と比べると26億円、0.5%の増額予算となりました。

編成方針としては、①若者の希望を叶える社会づくり②新たな価値の創造・発信③だれもが健康で、活躍する社会づくり④琵琶湖や山と人々の暮らしのつながりの再生という4つの視点に重点を置いた戦略的な施策構築、SDGsの視点に基づく施策構築、加えて財政健全化の推進の3点をポイントとして各種施策を展開し、取り組むこととなりました。



当初予算の規模

会計	予算額	対前年度当初予算比	
		金額	比率
一般会計	5,369億円	+26億円	+0.5%
特別会計 (※1)	2,758億円	+1,092億円	+65.6%
企業会計 (※2)	726億円	▲30億円	▲4.0%

※1 平成30年度から国民健康保険事業特別会計を新設しています。
 ※2 企業会計は、収益的支出および資本的支出の合計を示しています。

社会的に弱い立場の方のために



東京都若者支援センターを訪ねる若者支援の取組について体験